

7月13日

テーマ：「^{そな}備えられた^{けんこう}健康と^{ちえ}知恵」

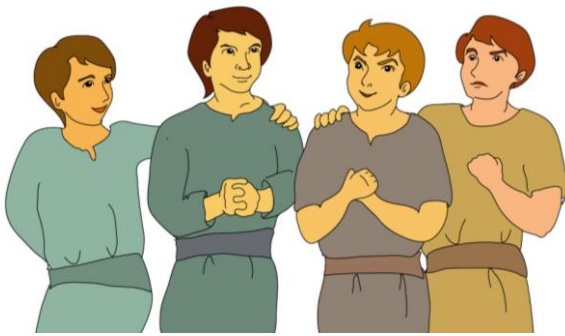
聖書箇所：ダニエル書^{しよ}1章^{しやう}8節^{せつ}～21節^{せつ}

◆今日のみことば

とおか おと 十日の終わりになると、かれ かおいろ おう た 彼らの顔色は、王の食べるごちそうを食べているどの少年
よりもよく、からだも肥えていた。 ダニエル書^{しよ}1章^{しやう}15節^{せつ}

◆メッセージ

ユダヤの国^{くに}の人^{ひと}たちは、バビロンという外国^{がいく}に連れて行かれて生活^{せいかつ}することになりました。そんなある日^ひ、王^{おう}さまはダニエルさんたちに、王^{おう}さまが食べている物^{もの}と同じごちそう^{おな}を用意^{ようい}してくれました。どれもみな、おいしそうなものばかりです。しかしダニエルさんたちは、それらを食^たべようとはしませんでした。どうしてでしょうか。そのごちそうには、神^{かみ}さまが食^たべてはいけないと命^{めい}じられたお肉^{にく}が入^{はい}っていたからです。あなたならどうしますか。



そこでダニエルさんは、お世話^{せわ}をしてくれる係^{かかり}の人に言^いいました。「私たちはこの食^たべ物を食^たべるわけにはいきません」。それを聞^きいた係^{かかり}の人^{ひと}は心配^{しんぱい}して言^いいました。「どうか食^たべてください。もし、あなたがたが病^{びよう}気にでもなったら私が王^{おう}さまに怒^{おこ}られてしまいます」。そこでダニエルさんは係^{かかり}の人^{ひと}に頼^{たの}みました。「どうか十日間^{とおかかん}、私^{わたし}たちに野^や菜^{さい}と水^{みず}だけを与^{あた}えて、試^{ため}してみてください。そして、王^{おう}さまのごち

そう^たを食^たべている人^{ひと}たちと私^{わたし}たちの顔^{かお}色^{いろ}を比^{くら}べてみてください。その後^{あと}、どうするか決^きめてください」。係^{かかり}の人^{ひと}はダニエルさんの言^いうこと^{こと}を聞^きいてくれました。

それからダニエルさんたちは、野^や菜^{さい}と水^{みず}だけで十日間^{とおかかん}を過^すぎしました。するとどうしたことでしよう。ダニエルさんたちは、やせもしなかつたし、顔^{かお}色^{いろ}もよかつたのです。それからは係^{かかり}の人^{ひと}はダニエルさんたちに、野^や菜^{さい}と水^{みず}だけ^{あた}を与える^{あた}ようになりました。その後^{のち}、神^{かみ}さまのきまり^{まも}を守^{まも}ったダニエルさんたちに神^{かみ}さまはごほうび^かをく^くださいました。それで彼^{かれ}らは国^{くに}中^{じゆう}のど^どんな人^{ひと}たちよりも賢^{かしこ}くなり、王^{おう}さまの大切^{たいせつ}なお仕^し事^{ごと}をする^すようになりました。

あなたはいつでも、どんなことがあっても、神^{かみ}さまのお言^{ことば}葉^{ことば}を守^{まも}ることができ^{でき}ますか。それはとても大^{たい}変^{へん}なこと^{こと}です。けれども、神^{かみ}さまのお言^{ことば}葉^{ことば}を大^{たい}切^{せつ}にし、それ^{まも}を守^{まも}り行^{おこ}なえ^えば、神^{かみ}さまが必^{かな}ず助^{たす}けてくださり、そしてた^たくさん^{さん}のごほうび^びもく^くださいます。



◆お祈り

「どんなときでも、どんなことでも、神^{かみ}さまのお言^{ことば}葉^{ことば}に從^{したが}うことができるよう、勇^{ゆう}気^きと力^{ちから}をあたえてください。」
(大井教会牧師 筒井洋輔)